

No.	会社名	国	新薬の薬 物療法又は生体材料 新薬	遺伝子組 成薬 新薬	宇宙用機 具・宇宙 用機器 新薬	生命機 能・薬理 作用の 解析技術 新薬	web	概要
							sa.com/ /	月に、Total Facet Arthroplasty System®(TFAS®)に関する米国の臨床試験を開始した。TFAS®は、脊髄狭窄(椎間関節の退行性変化により脊髄神経が圧迫され、脚に神経症状が生じた状態)の治療を目的として設計され、特許を取得した新しい脊椎インプラントである。脊髄狭窄の患者はこれまで除圧切除手術を受けてきたが、これは脊椎固定を伴うことが多い。TFAS®は、脊椎の安定と正常な動きを回復させる目的で、退行性の椎間関節を人工関節インプラントに取り替え、脊椎固定の必要はない。
15	Argo Medical Technologies	Israel		1			http://www.argomed.com/dtec.com /	Argo Medical Technologies Ltd.は、下肢障害のある人向けに歩行回復装置の開発、販売に従事している。当社の主力の ReWalk™製品は、車椅子の利用者に代替の移動手段を提供し、麻痺のある人が立ち上がることを、歩行すること、さらには階段を昇ることを可能にする。 2001年に設立され、ハイテク産業界の Haifa's MATAM にある Argo は、2007年未まで、TechnionSeed(元 Technion Incubator)の後援を受けて事業を運営していた。TechnionSeed はイスラエルの有名な技術研究所 Technion の一部であり、世界で最も革新的な技術のいくつかを生み出した。
16	Argo Medical Technologies	Israel		1			http://www.argomed.com/dtec.com /	Argo は、多くの専門分野にわたるシステムの研究開発、エンジニアリング、製造で数十年の実績があることに加えて、運動障害分野における専門家チームにより運営されており、世界的なマーケティング、販売、事業展開の幅広い経験を持つスタッフを誇っている。当社は、医学、バイオ医薬品エンジニアリング、ロボット工学、マーケティングの分野で、有名な国際的な専門家による諮問機関から援助を受けている。 Argo Medical Technologies Ltd. は、下肢障害者の歩行機能回復装置の開発と販売を行なっている。当社の主要製品である ReWalk™ は、身体麻痺患者が立ち上がり、歩いたり、また階段を上ることさえも可能にし、車椅子を利用する人びとに、歩行という選択肢を提供する。
17	Ars Arthro	Germany			1		http://www.arsarthro.com/eng/default.asp /	当社は、2001年、Haifa (イスラエル) の MATAM ハイテク工業団地に設立、2007年未まで TechnionSeed 社 (前 Technion Incubator 社) 後援で、イスラエルの著名な技術研究所で、世界でもっとも革新的な技術を生み出す Technion 一部を運営。 当社は、専門分野を結集したシステムの研究開発、工学、製造における数十年に及ぶ経験を有する歩行障害分野の専門家チームによって運営されており、世界規模のマーケティング、販売および事業展開における幅広い経験を有するスタッフも当社の誇りである。医学、生物医学、工学、ロボット工学およびマーケティングの分野において著名な国際的な専門家からの支援を受けている。
18	Arterocyte, Inc.	USA			1		http://www.arsarthro.com/eng/default.asp /	Ars Arthro Biotechnology Laboratory は、人々が健康的で質の高い生活を送ることを目指す。ビジョン、バイオテクノロジーの分野で研究プロジェクトを立ち上げ、新しい医療用製品の開発をして、人々が健康的で質の高い生活を送れるようにすることを目指す。 課せられた使命: 当社の価値観に照らし、人間の健康と科学を第一と考える倫理観に従って行動する。当社は、製品の生産工程から適用段階まで必要なことすべてを満たす。当社は国内外の法規制に従い、今後も品質保証システムにおける内部監査を受ける。 Arterocyte Medical Systems, Inc.は、手術の成果を改善するための新しい医療機器の開発と販売に注力

No.	会社名	国	創業の業 種(製造業/サービス業/情報 産業)	設立形態 (単独/合資/出資)	主要出資 者(個人/法人)	主要技術 の解説	web	概要
19	ArthroWave Medical Technologies	USA	1				warteriocyfe.com/	<p>する大手医療機器企業である。2007年にArterioocyte, Inc.およびDW Healthcare Partnersにより設立されたArterioocyte Medical Systemsは、特に心臓病、整形外科、血管の手術において満たされていない重大な医療ニーズに対処するために、患者および医療専門家に革新的なソリューションを提供することに尽力している。</p> <p>ArthroWave Medical Technologiesは、米国メリーランド州のバイオテクノロジー企業で、革新的な特許電気機器の研究開発および販売を通じて、医療費の低下に貢献する一方、関節炎などの関節疾患の薬料を使用しない非侵襲性治療の提供に専心している。当社は、BioniCare Knee Systemを提供している。これは、独自の低振幅の電気パルス刺激を利用した、変形性膝関節症による疼痛と症状の管理療法として、薬料を使用しない非侵襲性の初の、また唯一の製品である。BioniCare Knee Deviceは当初、BioniCare Medical Technologies, Inc.から発売された。2008年4月、当社は、本製品の独占的製造業者となった。当社は非公開の有限責任会社(LLC)であり、米国メリーランド州ボルチモア北郊のSparksに本拠を置く。</p> <p>Ascensionは、医療指導、低侵襲性の手術、リアルタイムの透視、目標捕捉のための3次元追跡装置を製造する。当社の位置・方位追跡装置は、画像誘導手術のために、医療器具を操縦、配置、誘導する。また、3Dグラフィックの世界とやり取りするために、現実世界の対象物をデジタル化して、操縦者のヘルメットを追跡し、人間の動きを記録する。先駆的なFlock of Birdsから最新の3D Guidance追跡装置までのAscensionの革新的な技術は、3次元追跡のニーズに対応することができる。</p> <p>当社に課せられた使命は、最高水準の性能と簡便性を兼ね備えた脊椎プラントおよび器具システムの作製である。</p>
20	Ascension Technology	USA	1				http://www.ascension-tech.com/	<p>当社の歴史は、Matt Baynham(製品デザイナー)と、脊椎外科医のBret Baynham博士、Clay Baynham博士とDave Campbell博士ら創業者の経験と知識に基づく(2001年設立)。当社は、社内の品質、薬事、工学およびマーケティングの専門家を含む極めて経験豊富な経営チームに加え、Danek社設立者のAlan Olsenが議長を務める全国的に認められた取締役会、Chet Sutterlin博士が議長を務める科学諮問委員会によって支えられている。将来は引き続き、脊椎固定術、生体吸収性、生物由来製品、動的可動性維持技術の分野で差別化を図った製品開発に焦点を絞っている。</p> <p>Axial Biotechは、ベンチャー企業が後援する非公開企業である。国際的に認められている脊椎外科医および遺伝学者によって2002年に設立された。当社は脊椎障害の遺伝子診断と治療ソリューションの開発と商業化に焦点を当てている。</p> <p>米国オハイオ州クローランドに所在するAxioMed Spine Corporationは、脊椎変性疾患患者の脊椎の機能回復を目標として製品開発を行なうために2001年に設立され、脊椎変性疾患の標準治療を、脊椎固定術や第一世代の人工椎間板を超えたものに発展させた。設立以来、AxioMedは未公開株として、一流のベンチャー投資家から3,400万米ドルの資金を調達している。当社のFreedom® Lumbar Discが開発され、臨床試験が開始された。当社は、2006年最初に当社に加わったPatrick McBrayer最高経営責任者(CEO)が率いる。McBrayer氏は、設立者のJames Kuras最高業務執行責任者(COO)とともに、初期の人工椎間板開発の取り組みなど、脊椎インプラント分野での経験と専門知識を有する経験豊富な経営・開発チームを率いている。当社には、脊椎と工学の分野の経験が豊富な専門家もいる。経営・開発チームは、主要な脊椎センターと大学の外科医の医学諮問委員によってさらに増強されている。本社には、製品</p>
21	Atlas Spine	USA	1				http://www.atlasspine.com/	<p>当社の歴史は、Matt Baynham(製品デザイナー)と、脊椎外科医のBret Baynham博士、Clay Baynham博士とDave Campbell博士ら創業者の経験と知識に基づく(2001年設立)。当社は、社内の品質、薬事、工学およびマーケティングの専門家を含む極めて経験豊富な経営チームに加え、Danek社設立者のAlan Olsenが議長を務める全国的に認められた取締役会、Chet Sutterlin博士が議長を務める科学諮問委員会によって支えられている。将来は引き続き、脊椎固定術、生体吸収性、生物由来製品、動的可動性維持技術の分野で差別化を図った製品開発に焦点を絞っている。</p> <p>Axial Biotechは、ベンチャー企業が後援する非公開企業である。国際的に認められている脊椎外科医および遺伝学者によって2002年に設立された。当社は脊椎障害の遺伝子診断と治療ソリューションの開発と商業化に焦点を当てている。</p> <p>米国オハイオ州クローランドに所在するAxioMed Spine Corporationは、脊椎変性疾患患者の脊椎の機能回復を目標として製品開発を行なうために2001年に設立され、脊椎変性疾患の標準治療を、脊椎固定術や第一世代の人工椎間板を超えたものに発展させた。設立以来、AxioMedは未公開株として、一流のベンチャー投資家から3,400万米ドルの資金を調達している。当社のFreedom® Lumbar Discが開発され、臨床試験が開始された。当社は、2006年最初に当社に加わったPatrick McBrayer最高経営責任者(CEO)が率いる。McBrayer氏は、設立者のJames Kuras最高業務執行責任者(COO)とともに、初期の人工椎間板開発の取り組みなど、脊椎インプラント分野での経験と専門知識を有する経験豊富な経営・開発チームを率いている。当社には、脊椎と工学の分野の経験が豊富な専門家もいる。経営・開発チームは、主要な脊椎センターと大学の外科医の医学諮問委員によってさらに増強されている。本社には、製品</p>
22	Axial Biotech	USA	1				http://www.axialbiotech.com/	<p>当社の歴史は、Matt Baynham(製品デザイナー)と、脊椎外科医のBret Baynham博士、Clay Baynham博士とDave Campbell博士ら創業者の経験と知識に基づく(2001年設立)。当社は、社内の品質、薬事、工学およびマーケティングの専門家を含む極めて経験豊富な経営チームに加え、Danek社設立者のAlan Olsenが議長を務める全国的に認められた取締役会、Chet Sutterlin博士が議長を務める科学諮問委員会によって支えられている。将来は引き続き、脊椎固定術、生体吸収性、生物由来製品、動的可動性維持技術の分野で差別化を図った製品開発に焦点を絞っている。</p> <p>Axial Biotechは、ベンチャー企業が後援する非公開企業である。国際的に認められている脊椎外科医および遺伝学者によって2002年に設立された。当社は脊椎障害の遺伝子診断と治療ソリューションの開発と商業化に焦点を当てている。</p> <p>米国オハイオ州クローランドに所在するAxioMed Spine Corporationは、脊椎変性疾患患者の脊椎の機能回復を目標として製品開発を行なうために2001年に設立され、脊椎変性疾患の標準治療を、脊椎固定術や第一世代の人工椎間板を超えたものに発展させた。設立以来、AxioMedは未公開株として、一流のベンチャー投資家から3,400万米ドルの資金を調達している。当社のFreedom® Lumbar Discが開発され、臨床試験が開始された。当社は、2006年最初に当社に加わったPatrick McBrayer最高経営責任者(CEO)が率いる。McBrayer氏は、設立者のJames Kuras最高業務執行責任者(COO)とともに、初期の人工椎間板開発の取り組みなど、脊椎インプラント分野での経験と専門知識を有する経験豊富な経営・開発チームを率いている。当社には、脊椎と工学の分野の経験が豊富な専門家もいる。経営・開発チームは、主要な脊椎センターと大学の外科医の医学諮問委員によってさらに増強されている。本社には、製品</p>
23	AxioMed Spine	USA	1				http://www.axiomed.com/	<p>当社の歴史は、Matt Baynham(製品デザイナー)と、脊椎外科医のBret Baynham博士、Clay Baynham博士とDave Campbell博士ら創業者の経験と知識に基づく(2001年設立)。当社は、社内の品質、薬事、工学およびマーケティングの専門家を含む極めて経験豊富な経営チームに加え、Danek社設立者のAlan Olsenが議長を務める全国的に認められた取締役会、Chet Sutterlin博士が議長を務める科学諮問委員会によって支えられている。将来は引き続き、脊椎固定術、生体吸収性、生物由来製品、動的可動性維持技術の分野で差別化を図った製品開発に焦点を絞っている。</p> <p>Axial Biotechは、ベンチャー企業が後援する非公開企業である。国際的に認められている脊椎外科医および遺伝学者によって2002年に設立された。当社は脊椎障害の遺伝子診断と治療ソリューションの開発と商業化に焦点を当てている。</p> <p>米国オハイオ州クローランドに所在するAxioMed Spine Corporationは、脊椎変性疾患患者の脊椎の機能回復を目標として製品開発を行なうために2001年に設立され、脊椎変性疾患の標準治療を、脊椎固定術や第一世代の人工椎間板を超えたものに発展させた。設立以来、AxioMedは未公開株として、一流のベンチャー投資家から3,400万米ドルの資金を調達している。当社のFreedom® Lumbar Discが開発され、臨床試験が開始された。当社は、2006年最初に当社に加わったPatrick McBrayer最高経営責任者(CEO)が率いる。McBrayer氏は、設立者のJames Kuras最高業務執行責任者(COO)とともに、初期の人工椎間板開発の取り組みなど、脊椎インプラント分野での経験と専門知識を有する経験豊富な経営・開発チームを率いている。当社には、脊椎と工学の分野の経験が豊富な専門家もいる。経営・開発チームは、主要な脊椎センターと大学の外科医の医学諮問委員によってさらに増強されている。本社には、製品</p>

No.	会社名	国	新薬の薬 理作用機 理	増量剤 増量剤 増量剤	手術用製 薬・医療 機器	治療 技術 の 特 長	web	概 要
								の開発・試験、臨床・薬事関連および製造の部門がある。AxioMed は、股椎椎間板置換術の経験と頸椎に 関連する進行中の開発プロジェクトに活かしている。 AxoGen™は、末梢神経の修復・再生の改善に重点を置くことを目的として2002年に設立された。末梢神経 は、中枢神経系と全身の筋肉または器官との間の運動・感覚シグナルの経路になる。神経が損傷すると、 多くの点で患者に影響を被る。腕に外傷を負うと、力、動き、筋肉量が損なわれる可能性がある。前立腺癌 により前立腺および海綿体神経を除去すると、勃起障害や失禁の原因になる可能性がある。顔面神経が 損傷すると、患者は笑うことができなくなる可能性がある。毎年、数十万人が、末梢神経の機能に影響を及 ぼす可能性がある外傷を負ったり、手術を受けたりする。AxoGen は、このような患者の治療基準を改善す るに当たり、外科医をサポートすることに尽力している。
24	AxoGen, Inc.	USA	1	1			http://www axogeni nc.com/in dex.html	AxoGen は、三次元の骨格および組織の主な生化学的要素を保護する神経組織の処理に関して独自の知 識を有している。この知識は、フロリダ大学の McKnight Brain Institute の David Muir 博士およびテキサス・ オースティン大学の Christine Schmidt 博士による研究と組み合わされた。Muir 博士は、末梢神経の修復時 の軸索再生の抑制におけるコンドロイチン硫酸プロテオグリカン(CSPG)の役割を特定し、組織から CSPG を除去するための方法を開発した。Schmidt 博士は、末梢神経の構造を壊しながら、その神経の細胞と細 胞残膜を除去するための方法を開発した。AxoGen はこれらの技術を利用して、自然に発生する成長促進 剤の保護、軸索の成長抑制剤の除去、神経の三次元構造の維持、組織の排除につながる細胞の除去を行 う初末梢神経修復オプシオンを作成した。当社は、末梢神経の修復を改善することに引き続き尽力して おり、フロリダ大学、テキサス大学、およびその他の研究機関から相補的な技術のライセンス供与を受け て神経修復製品ラインを作り出してきた。
25	Azopax Therapeutics	USA	1				http://www azopax. com/	フロリダ州アラチュアに拠点を置く AxoGen は、有能な科学的な経営陣を確立してきた。当社は非公開企業 であり、フロリダ州ゲインズヴィルの SynoGen、フロリダ州ゲインズヴィルの Emergent Growth Fund、ジョー ジア州アトランタの Acquisite Medical Ventures、ニュージャージー州プリンストンの Cardinal Partners、カリ フォルニア州メロノパークの DeNovo Ventures、フロリダ州ジャクソンヴィルの Springboard Capital II, LLC から資金援助を受けている。当社は、成功を取ってきただけでなく、豊富な経営陣、優れた技術、この市場におけ る大幅な拡大・開発の余地を利用して、市場での競争優位性を維持する見込みである。 Azopax Therapeutics, Inc.は、高度な徐放性の注射可能なマイクロスフェア製剤を開発する新興の特殊製薬 会社である。このマイクロスフェア製剤により、医薬品やバイオ医薬品の送達を改善することができる。Azopax の第2世代の蛋白・ペプチド薬の製品パイプラインは、糖尿病、癌、肥満、内分泌障害の治療に重点を置いて いる。他の薬物送達技術とは異なり、Azopax のマイクロスフェア製剤は、最適な効力に必要な安定な血 中濃度、優れた性能のために必要なその他の製品機能により、パースト（副作用の原因になる高い初期ピ ーク・レベル）を生じることなく蛋白・ペプチド薬を送達する。 BARRX Medical, Inc.は、食道の内側を覆う組織の薄層の前癌性変化であるバレット食道のためのソリュー ションを開発するために設立された、医療機器企業である。
26	BARRX	USA		1			http://www w.barrx.co m/	数百万人のアメリカ人がバレット食道という診断を受けている。これは、慢性的な胃食道逆流症(GERD)と

No.	会社名	国	新薬の薬 物構造に生体材料 が用いられている 新薬	理立特許 権・知財 権	特許利用 権・知財 権	生命機 能・構造 の解析技 術	web	概要
								関連することが知られている。多くのアメリカ人がパレット食道を患っている可能性があり、そのために食道癌の診断が毎年、着実に増加している可能性がある。 BARRX Medical, Inc は、革新的なHALO 技術を利用して、パレット食道を完全に除去することができることを臨床研究により実証することに成功してきた。製品の HALO システムは、パレット食道と呼ばれる疾患のある食道の内臓を治療し、安全に除去することを目的として設計されている。当社の目的は、パレット食道の患者全ての予後や生活の質の向上である。 臨床研究で使用される HALO380 システムおよび HALO90 システムは、米国食品医薬品局による認可を得しており、市販されている。
27	Benvenue Medical	USA		1			http://www.benvenue.com/	2004 年設立された、米国カリフォルニア州マウンテン・ビューに本社を置く Benvenue Medical, Inc. は、浸襲性を最小限に抑えた、手術と介入の独自のソリューションを開発し、特許の修補を促進している。
28	BioAssets Development Corporation	USA		1			http://www.biodevc.com/	BioAssets Development Corporation (BDC) は、市販されている生物製剤および新規の生物製剤の新規適応を開拓している。当社が率先して行う主要な取り組みは、特許侵害で生じる痛みの根本原因に対処するために、サイトカイン阻害薬開発に焦点を当てている。当社は、業績の良い生物製剤の適応拡大によって、事業パートナーの戦略的コア資産の価値が最大になるように共同事業を提供している。 BioCure は、活発なヘルスケア市場でトップ企業となることに尽力している。
29	BioCure	USA		1			http://www.biocure.com/	現在、治療法が少ないあるいは存在しない、様々な病態の治療のために、製品ソリューションを提供し、医学界および治療中の患者のために尽力している。 当社独自の知的資本は、経験豊富で精力的な従業員が開発した特許技術、生体材料および製造工程の革新が結果として生まれる。 当社のビジョンは、医療機器およびバイオテクノロジーの分野でトップの商業パートナーとの、強く、製品に焦点を当てた共同事業の創出である。
30	BioMosaics, Inc.	USA	1		1		http://www.biomosaics.com/	このような共同事業における当社の役割は、研究開発および製造革新から臨床段階まで開発を促進させることである。当社の共同事業パートナーは、臨床、販売、市場取引の専門知識を持ち寄り、製品開発を商業化の成功に結びつける。 BioMosaics はバイオマーカー開発企業である。当社は、癌の早期発見のため、および作用機序、病因、患者の症状のばらつき分子基盤、進行、治療の反応を理解するためのツールとして、独自のバイオマーカー一分析の研究、開発、商用化に従事している。 当社は、以下の2つの分野に重点を置いている。

No.	会社名	国	事業や主要 特許又は特許権利 の権利者	特許権 の権利者 の名称	生体組織 の権利者 の名称	web	概要
							<p>肝細胞癌(HCC)の診断の助けとなる Glypican-3(GPC3)血清・組織試験の開発、および人間の体細胞変異の発見のためのバイオマーカーの開発組織・血清における Glypican-3 の発見のための当社の免疫組織化学および ELISA 分析キットは、最高水準の質、性能、結果をもたらすように製造されている。</p> <p>当社は、学問研究、毒物検査、医薬品開発における様々な応用のための契約サービスとして、体細胞変異の HPRT T-細胞クロニング分析を実行している。</p> <p>BioMosaics の研究開発では、治療の発見の新しい手法、および病気の早期発見と治療への反応の監視のための診断試験の開発を可能にするバイオマーカーが生じる。</p> <p>背景と歴史:</p> <p>BioResonator は、日本の Sadao Omata 教授と協力研究者、スウェーデンの Centre for Biomedical Engineering および Umeå 大学物理学科の Olof Lindahl 教授と協力者による共同研究から生じた特許に基づいている。当社の主力技術は、圧電セラミックスから作られる共振センサーである。</p> <p>このセンサーは、電子回路を適用することにより共振周波数を振動するように作られる。共振センサーは、小型化することができ(普通のマッチ棒の半分のサイズなど)、診断機器での利用に適している。</p> <p>当社は 2000 年に設立され、Umeå 大学を起源地とする種会社である。</p> <p>研究チームは、教授 2 人、准教授 2 人、博士 2 人、理学修士エンジニアまたは大学院生 4 人から構成されている。</p>
31	BioResonator AB	Swe den				http://www.bioresonator.com/	<p>ビジネス・モデル:</p> <p>ビジネス・モデルは、センサー技術全般、特に圧電子の機会に関するコア・コンピタンスと詳細な知識に基づいている。この分野でのコンピタンスを維持し、発展する必要があり、可能な限り、他の大学および商業組織との緊密な協力により強化する必要がある。短期的な戦略は、既存の開発・生産能力およびグローバルなマーケティング・販売組織を持つパートナーを探ることである。</p> <p>ビジネス・コンセプト:</p> <p>当社のビジネス・コンセプトは、医療・ヘルスケア市場でセンサーおよび診断システムを開発し、販売することであり、特にバイオ医薬センサーに重点を置いている。センサーおよび診断システムという用語には、一般結果・データのデジタル転送や処理も含まれる。</p> <p>BioTHER の共同開発者は、Houston Medical Center で働いていた間、免疫細胞が腫瘍と闘うことにより、3 つの免疫ホルモンの生産不足が原因で成長する腫瘍もあることを発見した。腫瘍と闘う免疫細胞にこれらの免疫ホルモンを提供することで、患者の免疫システムにより腫瘍の進行や消失が促される可能性がある。治療のモダリティは蛋白質治療と呼ばれ、既に糖尿病、貧血、その他の疾患の治療に利用されている。糖尿病患者は治療のために自分自身にインシュリンを注射し、貧血症患者はその克服のためにエритроイエチンの注射を入手する。</p> <p>BioTHER の癌の蛋白質治療は、癌と闘う免疫細胞に、不足している免疫ホルモンを腫瘍内で直接提供し、</p>
32	BioTHER	USA				http://www.biother.net/	

No.	会社名	国	重要分野 医薬品・医療機器 材料	遺伝子組 成・治療 機器	生物材料 ・治療 機器	生体組織 ・再生 医療 の材料	Web	概要
								<p>腫瘍の進行を促す。BioTHERの蛋白質治療の実用的原則は、1型の炎症と呼ばれる。1型炎症は、これまでに、人間の6種類の腫瘍タイプで腫瘍の消失を促すことが示されてきた。これには、胸部、膀胱、結腸、肺、腎臓、皮膚の腫瘍が含まれる。</p> <p>BioTHERのTI-THERMは米国および欧州で特許を取得した。当社は、この新しい癌治療を癌患者に提供することに尽力するビジネスマンと科学者から成るバランスのとれたチームである。</p> <p>Biowaveの神経調節による疼痛治療機器 Deepwave®、Homewave® および Sportswave® は、特許技術である治療目的の電気信号を体内の深部組織に送り、疼痛の伝達を遮断して身体機能を改善する。二重盲検無作為化クロスオーバー試験など多数の臨床試験では、20~30分の治療で患者に次の有意な有益性が認められた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平均75%の即時の疼痛緩和 ・ 最大24時間の疼痛緩和 ・ 可動性の増加 ・ 硬直の軽減 ・ 筋肉の痙攣の軽減 <p>当社の高性能な特許技術である信号混合技術は、設定処理がなく、きわめて使いやすい。本機から発信される信号は、皮膚を通して、深部組織に届き、疼痛の伝達を遮断するように最適化される。</p>
33	Biowave Corp	USA		1			http://www.biowave.com/	<p>さらに、当社の SmartPAD™ 技術は、当社が製造する各電極に使用されている。SmartPAD™ 電極では、連続的なモニタリングや、深部組織に治療目的の電気エネルギーを正確かつ安全に届ける電気信号技術の調節が可能である。</p> <p>当社の神経調節による疼痛治療システム全製品による腰、肩、首、股関節、膝、肘、腕、手首、手、くるぶし、足の関節や筋肉に生じる慢性、急性、術後疼痛の治療において、有害な副作用が起こることはありません。Deepwave®、Homewave® および Sportswave® の機器を使用すれば、モルヒネ、麻酔薬などの鎮痛剤の必要性が小さくなり、あるいは必要性がなくなり、生活の質が大幅に向上する。</p> <p>Bone Biologics は、オーソバイオロジック (Orthobiologics) の分野に注力するバイオテクノロジー専門の企業である。当社は、カルフォルニア大学ロサンゼルス校の教授陣が2004年に設立した。当社の比類のない UCB-1TM タンパク質を基材とした技術の目標市場は、骨と軟骨組織の再生である。このプラットフォーム技術は、脊椎整形外科、一般整形外科、形成再建外科、神経外科、インタベンションナル・ラジオロジー、スポーツ医学の分野で治療成績の向上に活用されている。主力製品の開発および臨床研究は、脊椎固定術に焦点を当てている。急速に成長しているこの市場分野は、現在のところ治療成績の向上が十分ではない。現在行われている研究で、UCB-1TM 技術は、現在の水準を満たし、さらにそれを上回る治療成績を収めている。</p>
34	Bone Biologics	USA		1			http://www.bonebiologics.com/	
35	Bone Solutions	USA					http://www.bonesolutions.com/	<p>米国テキサス州ダラスに所在する非公開のオーソバイオロジック技術企業 Bone Solutions, Inc. (BSI) は、</p>

No.	会社名	国	新薬や新 物質又は生体材料 等	遺伝子組 成、細胞 等	手術用器 具、医療 機器	診断技術 の新技術	生命機 能、構造 の新技術	web	概要
								w.bonesolutions.com/	独自のマグネシウム化合物を用いて、FDA承認申請に関わる医療業界に対して、新しいソリューションを提供する。このソリューションは、外科医が整形外科の領域でさまざまな適用するに強力でありながら簡便なものである。当社は、新製品が整形外科に関連する手術への適用の多くで成功率を上げると信じている。
36	Brainsway, Inc.	ISR AEL			1			http://www.brainsway.com/Brainsway/index.asp	推定 6 億米ドル以上の潜在市場である整形外科・口腔外科市場における新たな選択肢として適用できるとを確かめるために、是非当社のウェブサイトをご覧いただき、特許申請中の技術の他、プラットフォーム特許技術をさらに知っていただきたいと思う。 当社が最初に FDA 承認申請を行った製品は、OsteoCrete™ Bone Void Filler である。これは、注入と成形が可能で、生体適合性があり、骨治療に必要な時間を短縮して完全に生体吸収される生物製剤である。骨治療、骨修復時の腫、骨のインプラントの際に接合と機械的支持の役割を果たす。 Brainsway Inc.は、深部経頭蓋磁気刺激 (TMS: Transcranial Magnetic Stimulation) システムの開発と販売に従事している。これは、幅広い神経・精神疾患の治療向けの革新的な非侵襲性装置である。原則として、特定の脳部位の病的な活動に伴う脳関連の疾患をこの方法により治療することができる。依存症、統合失調症、肥満、摂食障害、パーキンソン病、アルツハイマー、自閉症、PTSD などに適用される可能性がある。 当社の主な重点分野は、大鬱の治療である。 Brainsway の独自の技術は、国立衛生研究所 (NIH: National Institutes of Health) および当社が申請した特許に基づいている。Brainsway は、この特許と技術について NIH から独占的ライセンスを受けている。 当社は健康人を対象とする臨床試験を実施し、この技術の安全性および脳の深部を刺激する能力を実証した。重い臨床的鬱病の患者および統合失調症患者を対象とする臨床試験が現在進行中である。全ての臨床試験は、FDA のガイドラインに完全に従って行われている。
37	C5 Medical Werks	USA			1			http://www.c5medicalwerks.com/	C5 Medical Werks は、医療品製造企業に、最先端のセラミック製造、材料の専門技術および試作品に特化した工芸技術支援を提供し、製品の設計と特許を商業化する。世界中から最高品質のインプラント材と機器の製造依頼があり、当社はもともと厳格に条件設定した品質システム下で製造することを保証する。 Camuflow Incorporated (CFI) は、医療従事者が関節鏡視下手術において輸液管理をより効果的にこなせるようにする先進的な医療機器の開発と販売をおこなっている。当社の熱意あふれるチームは、手術現場、医療機器および営業の専門家から構成され、革新的で高性能な、費用効率の高い機器の設計、製造および販売を専門におこなない、関節鏡視下手術に伴う問題に対して、真のソリューションを提供する。患者に潜在するリスクの低減および手術の効率化を特に考えた機器の革新的技術の開発は、当社の使命である。
38	Camuflow	USA			1			http://www.camufflow.com/	2002 年に設立し、米国カルフォルニア州シリコンバレーを拠点とする Camuflow は、大切な顧客をサポート

No.	会社名	国	創業者 創設された会社名	設立時期 年・月	手術回数 年・回	手術回数 年・回	生命維持 率・経過 の観察法	web	概要
39	Cardiatis	Belgium	1	1				http://www.cardiatis.com/	<p>するために国内外に強力な販売・顧客サービス・ネットワークを有する非公開企業である。当社は、産業研究への大きな投資および業界のリーダーと顧客との長期にわたる親密な関係を通して、積極的に外科分野の趨勢に後れを取らないようしている。</p> <p>医療予算への圧力がいっそう大きくなるにつれ、より早く、効率と安全性の高いデバイスが欠かせないものとなっている。当社は、新しい最先端ソリューションの開発を続けていくことに自社の専門技術と技術的資源を利用することに尽力している。当社の機器は米国で製造され、外科医が処置の安全性と効率性を向上し、患者の良好な転帰を保証することに貢献している。これによって、関節鏡視下手術の輸液管理機器の性能に、新しい標準ができてきた。</p> <p>ベルギーにある革新的な医療技術企業の Cardiatis は、特許権を有する FluidSmart 3D 多層ステント技術プラットフォームの開発に重点を置いている。これは、血管内の動脈瘤の修復のための次世代技術である。</p>
40	Cavadis B.V.	Netherlands			1	1		http://www.cavadis.com/	<p>会社概要: Cavadis は、ユトレヒト大学の Experimental Cardiology 部およびロッテルダムの Erasmus MC の Bioinformatics 部門の著名な科学者による共同イニシアチブとして設立された生物医学企業である。Cavadis の目標は、多くの血栓形成不安定プラークがあるために不安定な心血管系疾患になりやすい患者の治療のための診断・治療ツールを提供することである。</p> <p>満たされていない医療ニーズ: プロテオミクス技術の急速な進歩にもかかわらず、一次的または二次的な心血管重篤事象のリスクがある患者の特定に役立つ重要な疾病マーカーは大幅に不足している。病気は同じでも、治療法および全体的な成果への反応が異なる患者を区別することができるバイオマーカーの必要性が大きい(L. Anderson を引用)。</p> <p>疾患: アテローム性動脈硬化は、動脈壁の脈管内膜層の進行型炎症性肥厚である。アテローム性動脈硬化は数十年かけて進行し、管腔の大幅な縮小につながるヘルニアおよび管腔血栓症によりアテローム硬化性プラークが複雑化した時(いわゆる不安定プラーク)に臨床的に明らかになる。アテローム性動脈硬化は全身性の疾患である。病変から、ある動脈系の臨床的な症状が生じた場合は、その後、他の動脈系でも症状が現われるリスクが高まる。冠状動脈の管腔の縮小に苦しんでいる患者は、頸動脈の疾患または跛行を患うリスクが高く、逆もまた同様である。従って、共通項は様々な臓器系で動脈の疾患が同時に加速することに関与すると仮定する可能性が高い。</p> <p>製品: Cavadis はバイオ情報科学技術を利用して、診断・予知バイオマーカーおよび新しい治療目標のために、Athero-Express の研究から得られたプロテオミクスおよび臨床データをスクリーニングする。さらに、Cavadis は、特定の薬物療法の利用について患者を分類することを目的とする製品を開発する予定であり、これによりアテローム性動脈硬化の個別の治療が可能になる。</p> <p>市場: 毎年、世界中で約 1,700 万人がアテローム性動脈硬化で死亡しており、欧州では医療・損害または生産性の費用は年間 1,690 億ユーロを上回る。米国単独では、CVD は全死亡原因の約 40% を占め、直接年間</p>

No.	会社名	国	製造や薬 物療法に生体材料 を用いる	理及医療 器具・治療 機器	手術用器 具・治療 機器	生命体 組織・細胞 の移植	web	概要
							hancology.com/index.html	(LDR)の密封小線源療法標準治療となる製品を生み出すことである。当社は、前立腺癌に第一の重点を置く。Civatech Oncology は、癌と闘うための優れた密封小線源療法のプロフェッショナルを医師と患者に提供することを目指している。
46	CleveX	USA		1	1		http://www.civelex.com/	CleveX, Inc.は、皮膚科、形成外科、プライマリ・ケアの医師向けの画期的な皮膚の生体組織検査、閉合・修復器具を開発し、販売する初期段階の医療機器会社である。当社の新しい技術は、素晴らしい美容上の成果を患者にもたらす臨床医の貴重な治療時間を削減する。CleveX 製品は、皮膚疾患の診断と治療を促進する。
47	CoreSpine Technologies	USA		1			http://www.corespinetech.com/	CoreSpine Technologies の最初の製品によって、人工椎間板移植の移植用椎間板および浸透性を最小限に抑えた固定術用デバイスの作製標準が設けられることになるだろう。 椎間板部位の事前処置は、脊椎インプラントの適切な配置に必要な要素である。当社独自の技術は、空隙を作り、その結果、新しい脊椎インプラントの臨床的効果の向上を追求している。
48	Corium International, Inc.	USA		1	1		http://www.coriumgroup.com/	CoreSpine の機器は次のように設計されている ・アクセスの改良、特に後方アプローチによって、髄核を完全に除去する ・線維輪および終板の損傷を広げない ・新しい脊椎インプラントデバイスが事前に処置のほどこされた椎間板の位置に正しく配置することを可能にする Corium は、独自のヒドロゲル技術 CORPLEX™を利用して、主な運搬手段として皮膚・粘膜を利用する薬品送達製品・機器の開発、設計、製造に従事している。Corium の製品開発・製造の専門技術には、処方薬経皮システム、店頭、個人的なケア、創傷ケアの製品、感応性の粘着剤を必要とする製品、医療診断・機器が含まれる。
49	Crosscart	USA		1	1		http://www.crosscart.com/	Corium は、製薬会社、バイオテクノロジー企業、薬局、薬用化粧品企業、医療機器企業、診断企業、創傷ケア企業と提携している。 CrossCart, Inc. は、独自の抗原除去・滅菌技術を開発した。これにより、動物組織を安全に人体に使用することが可能となった。当社の技術は、腱帯、軟骨、骨、心臓弁、軟組織に用いるパッチ剤および皮膚科処置に使用されるブタのコラーゲン注射剤（しわ除去用）など、整形外科、一般外科、心臓外科および美容の分野で適用可能である。当社の最初の製品 Z-Lig™ は、前十字靭帯 (ACL) の再建術用デバイスである。現在本デバイスは臨床試験段階にある。 技術情報 動物組織をヒトに移植する際の大きな障害は、組織拒絶反応であった。この拒絶反応の第一原因は、αガラクトシルエトープ (α-Gal) と呼ばれる細胞および基質表面の糖質抗原であることが明らかになっている。

No.	会社名	国	製造の薬 物販出は生体材料 製剤	増強剤 添加剤	手術用器具、治療 器具	追加技術 の提供	生体組織、 臓器、 細胞、 組織の 提供	web	概要
									<p>当社の生体材料研究の結果、椎間板髄核の高分子を基材とした置換材料が開発された。この材料は、椎間板の高さを維持し、骨髄を安定させるものである。臨床試験は、英国外科医師会の脊椎外科フェローの Douglas Wardlaw 医師（在スコットランド・アバディーン）の協力で行われた。本製品の CE マーク申請は現在当社の欧州認証機関（European Notified Body）が審査中である。米国内では本製品を利用できない。</p> <p>上記の技術とは別に当社が独自に開発した SynerGraft® は、組織の基礎となるコラーゲン・マトリックスを損なうことなく細胞と組織のレムナントを除去することを目的としている。2008 年 2 月、当社は FDA から SynerGraft 技術を用いて開発されたヒト用心肺弁 CryoValve SG の販売承認を受けた。この製品は、RYOT（右室流出路再建術）およびロス手術に用いられる。FDA 承認を受けた初の脱細胞化心臓組織である。</p> <p>SynerGraft 技術も異種間の動物組織への応用に成功し、腎臓透析用の人工血管（vascular access graft）の開発につながった。この製品は免疫抑制療法や組織の適合を図る薬剤を必要としない。国際市場でのみ入手可能である。</p> <p>2008 年前半、当社は、ウィスコンシン大学の研究者 3 人によって設立された小企業 Trophic Solutions, LLC（米国ウィスコンシン州マディソン）から、腎臓輸送技術のライセンスを取得した。初期の動物実験および臨床試験では、本技術によって人工的な血流維持をしないで腎臓を冷蔵保存できる期間が 3 日から 6 日に倍増した。2008 年後半、詳細な評価後に、当社は FDA 管理下で、輸送ソリューション臨床試験を開始する予定である。</p> <p>1984 年から当社はきわめて多くのヒトの心臓と血管の組織を保存し、乳児を含む全年齢の男女に対し、生命を救い患肢を温存できる治療の選択肢を提供してきた。当社の外科用接着剤 BioGlue は、1998 年に国際市場で、2001 年 12 月に米国で発売以来、45 万回以上の外科手術で使用されている。</p> <p>当社は現在まで、そして今後も組織工学、外科用接着剤および移植可能な生体材料という新興分野のリーダーである。ヒト組織、細胞および生体材料の保存と移植の成功によって、今日私たちが直面している先天性の異常と疾患の多くを治療することを約束すると強く信じている。当社は、これまでの業績を誇りに思い、将来はさらに大きな業績を期待している。</p> <p>CS-Keys, Inc. は、インディアナポリスに拠点を置く株式非公開のバイオテクノロジー企業であり、プロテオースを利用した第 3 世代の遺伝運バيوマーカーの発見と開発に重点を置いている。これらのバイオマーカーを利用して、癌患者の診断と治療を向上させる製品を作り出すことができる。</p> <p>CS-Keys は、創設者の研究に基づく製品を開発し、商用化するために 2006 年初頭に設立され、インディアナ大学からライセンス供与を受けた。</p> <p>Custom Spine は、外科医が使いやすい革新的な器具およびインプラントの開発に尽力している。当社の</p>
51	CS-Keys	USA	1					http://www.wcs-keys.com/	
52	Custom Spine, Inc.	USA		1				http://www	

No.	会社名	国	新薬や医療機器及び再生医療材料の開発	特許取得数	手術用器具の開発	生体適合性材料の開発	web	概要
57	Disc Dynamics	USA	1	1			http://www.discdyn.com/	米国ミネソタ州 Eden Prairie を拠点とする Disc Dynamics, Inc. (DDI) は、整形外科脊椎領域を専門とする企業であり、患者と医師に浸透性のもつとも少ない、椎間板変性症の手術に代わる治療法を提供するために設立された。 当社は、腰椎椎間板変性の治療用のカテーテルを中心に、浸透性を最小限に抑えた髄核置換技術 DASCOR® Disc Arthroplasty System を開発した。
58	Disc Motion Technologies	USA	1	1			http://www.discmotion.com/	DASCOR® 技術の目標は、疼痛緩和、機能回復および生体構造の維持である。 Disc Motion Technologies は、広く尊敬されている 2 人の脊椎外科医 Manoj Krishna と Tai Frieseem の構想を実現するために 2003 年に設立された脊椎関連技術の非公開企業である。この 2 人に、脊椎のバイオメカニクスに関する一流専門家である Vijay Goel 博士が加わった。Krishna と Frieseem には、デハイス開発の実績があり、腰椎の固面形成および可動性の維持において経験が豊富である。この専門家チームは、初の腰椎後方関節形成システムの設計と特許取得に 3 年を費やし、初の腰椎の全関節置換デバイス、True TSMMS® を生み出すことになった。
59	Dune Medical Devices	Israel	1	1			http://www.dunemedical.com/	Dune Medical Devices は、高度リアルタイムの組織特性解析装置の開発と商業化に従事している。Dune の装置の目標は、後遺症のない完全な切除術を可能にすることである。 Dune Medical は、医療機器のベテラン・チームの指揮により、ミリメートル未満の癌細胞クラスターをリアルタイムに判別し、突き止めるための強力なプラットフォーム技術を開発している。この技術は手持ち式の装置に埋め込まれ、詳細な臨床試験を受けてから、開腹手術で外科医が腫瘍の端を特定し、癌の後遺症を避けるのに役立つように利用される見込みである。
60	Eden Spine	USA		1			http://www.edenspine.com/	Dune Medical は 2002 年に設立された株式会社非公開企業であり、イスラエルのカエサレアに本社を置いている。 EDEN SPINE の使命は、世界中の患者のために、可動性の維持技術に注目した開発に取り組み、革新的な脊椎ソリューションの開発と販売を行う有力企業になることである。この目標を達成するために、外科医、代理店、企業チームから成る 3 次元の母体の平等な評価を中心として、公平に人々に焦点を当てた環境作りを行うつもりである。
61	EKOS	USA		1			http://www.ekoscorp.com/	EKOS Corporation は、医学におけるマイクロニクス技術の開発と臨床上の応用の先駆者となり、2005 年に血管内血中の治療向けの初のシステムを投入した。現在は、全国的な主要施設のインテナーベンショナル放射線専門医、心臓専門医、血管外科医が EKOS MicroSonic™ Accelerated Thrombolysis を利用して、より安全かつ迅速で完全な方法で血栓を溶解している。2008 年には、当社は Rapid Pulse™ Modulation による第 2 世代の EkoSonic™ Endovascular System を投入した。EkoSonic System は、血栓溶解を含め、医師が指定した流体を管理下で選択的に抹消血管系に注入することについて、FDA の認可を取得している。これは現在、末梢動脈閉塞 (PAO) および深部静脈血栓症 (DVT) の患者の治療に利用されており、追加的な適用についても調査中である。
62	Electrical Geodesics, Inc.	USA					http://www.eginc.com/	1992 年に設立された Electrical Geodesics, Inc. は、医学、心理学、神経科学の研究に利用される新世代の

No.	会社名	国	産業分野 （国際化推進分野）	理込製品 （製品名）	手術用機 具・治療 装置	本邦特 許権の有 無	web	概要
	Inc.						w.egi.com/	<p>高解像度の脳波測定・分析システムを開発してきた。</p> <p>特許権を有する当社の Geodesic Sensor Net(湖地線センサー・ネット)技術に基づくEGIの128チャネル・システムにより、高密度センサー・アレイが現実的かつ低コストのものになった。当社の256チャネル、128チャネル、64チャネルシステムは現在、幼児の言語理解から痴呆の脳波状態まで多岐にわたるプロジェクトで、米国、欧州、アジアの研究所で利用されている。</p> <p>EGIはこれまで、国立衛生研究所から、第1相(17件)および第2相(11件)の米国中小企業技術革新制度(SBIR: Small Business Innovation Research)の賞を獲得した。オレゴン大学の Riverfront Research Park にある EGI は、科学、エンジニアリング、ソフトウェアに関する有能なスタッフを育成してきた。当社の助成金プロジェクトは、科学のピア・レビューに基づき、当社の技術の成功を裏付けている。</p> <p>Embrella Cardiovascular, Inc.は、心臓血管手術中の塞栓性脳梗塞の防止のための新しい標準治療を作り出すことに尽力している。Embrella Cardiovascular, Inc.は、心臓血管手術中に血塊やくずが脳の循環に塞栓を生じさせるのを防ぐことができる安全かつ有効でコスト効率の良い方法として、この技術をうまく利用することができると考えている。</p> <p>米国では、脳卒中は成人の障害の最大の原因である。現在、米国には500万人超の脳卒中患者が生存している。毎年、750,000人超のアメリカ人が脳卒中に見舞われることになる。Encore Path は、脳卒中患者のリハビリの迅速化、安全性の向上、低コスト化を実現するために、証拠に基づいた技術、機器、治療法を開発し、販売することで、脳卒中患者の生活の質を改善することを目標としている。当社は、効果が実証されている脳卒中のリハビリ用製品の開発、試験、ライセンス供与、販売を行っている。</p> <p>当社の初の技術は、慢性期脳卒中患者の運動機能を改善する目的で特別に設計された独占的な脳カトレーニング機器である。この機器は、BATRAC(Bilateral Arm Trainer with Rhythmic Auditory Cueing)と呼ばれる。BATRACは2008年初頭に市販される予定である。発売予定の製品・サービスに関する詳細については、当社のマーケティング・リストに登録する旨をEメールでお知らせいただきたい。</p> <p>Encore Path は、2006年にマリナーランド州ボルティモアに設立された。</p> <p>1つの製品を商用化することに尽力</p> <p>Endovalveは、僧帽弁逆流(MR)の治療のための僧帽弁置換システムEndovalveを開発し、商用化するために2005年に設立された。このシステムは、低侵襲性の手術向けに設計されて、胸骨切開と心臓バイパスに伴うリスクと合併症のない完全な弁交換を可能にする。</p> <p>毎年、約40,000人の患者が弁修復手術を受けている一方、米国内の推定400万人のMR患者の大半が心臓バイパスに伴うリスクを理由の1つとして、病気を治療しないまま放置している。様々な新しい僧帽弁修復技術が開発されているが、Endovalve は、低侵襲性の修復技術と比べて、挿入が簡易であり、僧帽弁の逆流が大幅に減少またはなくなる可能性がある低侵襲性手術で提供することができる交換システムの開発に重点を置いている。このような種類の交換システムおよび治療は、特に現在既存の病気を理由に手術を受けていない患者にとって、現行の治療に代わるコスト効率が高く、高い安全な方</p>
63	Embrella Cardiovascular	USA			1		http://www.embrella.net/	
64	Encore Path, Inc.	USA			1		http://www.encorepath.com/	
65	Endovalve	USA			1		http://www.endovalve.com/	

No.	会社名	国	創業の年 地域及び自国(会社) 別	設立の年 月・日(創設) 別	主要な製品 月・日(創設) 別	主要な 製品・特許 の権利注 冊	web	概要
								<p>法、そして、放置することよりも速かに優れた方法になる可能性がある」と当社は考えている。</p> <p>ベンチャー・パートナーによる戦略的なサポート Battelle Ventures およびその関連会社の Innovation Valley Partners から資金提供を受けたため、Endovalve は、ニュージャーシー州プリンストンにある Battelle Ventures のオフィスを事業本部として利用し、研究開発をアウトソーシングして資本効率の高い仮想企業として機能してきた。提携した投資家である以外に、Battelle Ventures は事業サポートを提供しており、最初に「在宅企業家」Robert Wilkins 博士を Endovalve CEO 兼社長に就任させた後、Battelle Memorial Institute から Todd Tombs を研究開発部門副社長としてチームに迎えた。当社は同ファントの経営陣とインフラの資源を引き続き利用している。</p> <p>Fate Therapeutics は、細胞の運命を制御する治療法を開発し、商用化するために、成熟幹細胞の生態に關する世界の主要な専門家により設立された。</p> <p>当社の革新的なプラットフォームには、体内で成熟幹細胞を覚醒し、損傷を受けた細胞・組織を修復する薬品を開発するものが含まれる。Fate の再プログラミング医療プラットフォームには、成熟細胞を再プログラムし、分化の際に健康な心臓、骨、脳、またはその他の組織になる可能性がある幹細胞にする薬品を開発することが含まれる。</p>
66	Fate Therapeutics, Inc.	USA	1	1			http://www.fatetherapeutics.com/	<p>当社は、世界クラスの投資家、製薬・医療技術の優れた経歴を持つ経営陣に加え、米国で最も評判の高い研究機関 (ハーバード、スタンフォード、ワシントン大学、Scripps Research Institute, Massachusetts General Hospital) の協力的なチームにより指揮されている。</p> <p>Gendel Limited は、薬がない固形感の治療向けの安全でシンプルな新しい医療機器技術を開発している。GEFUS (Combined Electric Field and Ultra-Sound) という医療機器は、連続的に電界を加え、強度の低い非侵襲性の超音波を利用して、幅広い固形腫瘍を治療するための新しい物理療法である。</p> <p>Glenveigh Medical は、産科医療の進歩に重点を置く、科学技術企業であり、迅速にこの分野のリーダーになるという大きな目標を掲げている。Glenveigh Pharmaceuticals は、創設者で母胎・胎児間の医療 (MFM) 専門家である C. David Adair (MD) によるほぼ 10 年にわたる過去の研究を完了するために、このポジションの台として 2004 年に設立された。GlaxoSmithKline (GSK) の医薬品「Digibind®」に關する Adair 博士の初期の研究は、重度の子癩前症への有効性を検査することを目的とする妊婦の第 1b 相の臨床試験 (DEEP 研究) の開始のきっかけになった。この研究では良好な結果が得られており、現在、次の試験の計画が立てられている。現在、Glenveigh Medical の企業グループには、Glenveigh Pharmaceuticals のほかに、Glenveigh Surgical (機器・装置) や Glenveigh Research が含まれる。</p>
67	Gendel	UK		1			http://www.gendel.co.uk/	
68	Glenveigh Medical	USA		1			http://www.glenveigh.com/ind-ex.php	<p>Glenveigh の成功を作り上げていく功績は、1996 年まで遡る。この時、Adair 博士は、分娩後の女性で「Digibind®」(ジゴキシン抗体 FAB 部位) の臨床研究を行う承認を食品医薬品局から受けた。良好な予後が得られたことから、同博士は研究を続け、世界中で特許を申請した。2002 年に、Glenveigh は、GSK との共同研究を開始し、資金援助、治験室、その他の資源を提供した。Adair 博士は再び FDA に申請し、DEEP 研究を開始するための新薬臨床試験開始届 (Investigational New Drug Application) が与えられた。2004 年</p>

No.	会社名	国	新薬や薬 特許及び生体材料 特許	製造設備 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備	主要な 研究開発 施設 設備
	Glide Pharmaceutical Technologies, Ltd.	UK	1							http://www.w.glidepharmaceutical.com/	web	<p>後半までに、GSKの「Digibind®」の責任者だったRick Proctorを雇用することに成功し、同氏はCEOに就任した。Glenveighは価値ある科学諮問委員会(SAB: Scientific Advisory Board)を設定し、他の業界のベテランをチームに加えることを開始した。2007年初頭に、Glenveigh Pharmaceuticalsは、純現価5,000万ドル超の対価で、「Digibind®」の知的所有権のライセンスをProtherics PLCに与えた。Prothericsは、「Digibind®」と類似する競合薬「Digifab®」を製造する主要な抗体企業である。</p> <p>母親・胎児間医療界の認知度が高まっていることから、革新的なアイデアを持つ医師にとっても、Glenveighは魅力的なパートナーとなっている。大半の医師は大企業にはうんざりしており、この診療分野の特殊なニーズと課題にかかわる可能性があるMFMにより設立されたことを好む。そのため、Glenveighは、再調査の機会を安定したフローを得て、ライセンス供与と開発のための最も魅力的な候補を選んでいる。多くは、510(k)申請にふさわしく、コンセプトから商用化まで迅速に進む可能性がある装置・外科手術器具である。Glenveigh Surgicalは、すでに3つの新しい装置の権利を取得し、業界での実績が合計100年を超えるプロジェクト・チームと共に開発を開始した。これらの製品のうち2つは、2009年には発売する準備が整う。Glenveigh Pharmaceuticalsは、産科市場向けに開発された可能性のある多数の既存の治療薬製品に関する適正評価を行っている。</p> <p>Glenveigh Researchは、様々な主要研究機関のSABメンバーから調査の資金を調達している。Steven Graves博士の指導によるBright Young Universityでの研究、およびYuping Wang博士の指導によるLSU Shreveportでの研究では、診断上および治療上の検査に至る可能性のある子癲前症の病気が調査されている。ジゴキシン抗体FAB部位に関する追加的研究で、炎症疾患に利用される見込みが示され、2006年には特許が申請された。</p> <p>Glenveigh Medicalは最近、本社をノースカロライナ州 RTP からテネシー州チャタヌーガに移転した。Proctorは、この地域に家族を移し、今秋、Glenveighの新オフィスを開く予定である。成長するこの地域で事業を築き上げることに、チームの全員が非常に張り切っている。</p> <p>英国オックスフォードの近くを拠点とするGlide Pharmaは、Glideブランドの「スーパージェネリクス」薬を開発しているほか、製品を共同開発する製薬会社・バイオテクノロジー企業も増加している。これらは全て、独自のGlide技術に基づいている。Glide SDIでは、薬剤、ワクチン、およびその他の有効な薬品成分を固形の状態で注入することができる。Glide SDIは、革新的な注射針不要の新しい注射システムであり、医薬品開発企業、ヘルスケア企業、患者、およびその介護人に大きなメリットとチャンスをもたらす。</p> <p>Glide Pharmaは経験豊富な経営陣と有能な取締役を有し、Glide Pharmaが主要な製薬会社になり、さらには患者にとって最適な薬品送達を選択肢を求めている製薬・バイオテクノロジー企業を提携先にも選ばれるように注力している。</p> <p>Glide Pharmaは、処方設計の開発および完成品の製造・供給を行っている。そのため、提携企業は早期の臨床開発中に多額の資本支出を行わずに取引関係を結ぶことができる。Glide Pharmaは、提携企業の薬品を、注射針不要のGlide SDI技術による注入に適した固形の剤形に調剤する。固形の状態で薬品を注入</p>															

No.	会社名	国	製造の薬 物製法 生体材料 製	理心器 具・治療 器	手術用 器具・治 療器	生命運 転・構造 的製法 の製法 製	web	概要
								<p>することができ、製薬会社は薬品送達のための新たな貴重な選択技術が得られ、体の組織に薬品・ワクチンを直接送達する安定的制御可能なクリーンなメカニズムが提供される。</p> <p>Globus Medical は、世界最大の脊椎用製品の非公開企業であり、固定術、MIS (浸透性を最低限に抑えた手術)、可動性維持および生体材料など脊椎関連製品全般の技術的進歩を大きく推進している。2003年、患者の転帰を改善する新技術の開発に情熱を傾けた熟練脊椎専門家チームによって設立された。当社はひたすら脊椎手術に注力し、整形外科史上最も急成長した企業となった。今日当社は、広範な脊椎手術製品で技術と革新を確立し、世界で卓越した脊椎用製品企業の1つである。</p>
70	Globus Medical, Inc.	USA	1				http://www.globusmedical.com/	<p>当社は、可動性維持技術において世界のリーダーである。2007年には可動性を維持する世界初の2つの手術法を紹介した。当社の製品は、固定術、MIS および生体材料の技術的進歩の大きさを示すものである。</p> <p>当社の究極の目標は、優れた工学と技術を利用して、すべての患者が痛みから解放され、生き生きと暮らせるようにすることである。この目標達成のために、当社は脊椎外科医と、患者の転帰を向上させる(特に可動性維持と柔軟性などの効果、手術時間の短縮、入院日数および回復時間の短縮、術後疼痛、疼痛の緩和および価値の向上など)最先端技術の共同開発を行っている。</p> <p>GMReis は1989年、バイオメディカル工学を専門とする Gerald Marinis dos Reis, Jr. (理学修士) によって設立された。Reis, Jr. の個人的な取り組みは、骨再生のための電磁刺激デバイスの開発であり、修士課程に開発した誘発電位システムは、当社が今日の姿に至る発端である。</p> <p>もとより、焦点は、整形外科と、外傷を対照としたインプラントおよび器具の作製であった。1995年当社は、国際市場に対抗する、脊椎手術用製品の先駆的かつ革新的かつ革新的なブラジルの製造企業となるために取扱製品を拡大した。当社は、現在、ブラジル国内のみならず、ラテンアメリカ、ヨーロッパ、アジア、中東諸国でもっとも組織化された脊椎手術用製品の製造・供給業者の1つである。</p> <p>国内外の基準を満たすための厳格な品質管理システムによって抜群の医療機器提供が保証されている。この取り組みは ISO 9001, ISO 13485 および医薬品適正製造基準 (RDC59) の証明書取得という形となって養われている。国際市場への関心から、1999年 CE マークを取得するに至った。これは当社の国際的活動の始まりである。</p> <p>新市場への参入と品質の優れた製品を開発しようとする取り組みから、すぐに革新的な構想が生み出された。2000年の組織工学およびナノテクノロジーの開発で、新しいバイオテクノロジーの時代を迎えた。当社はこの分野での取り組みを行い、組織修復の生物学的ソリューションを開発した。</p> <p>当社の研究開発部門は、細胞生物学、化学工学、材料工学の博士号取得者、バイオメディカル工学の修士号取得者およびインプラントエンジニアなど、複数の専門分野の専門家を結集して組織されている。</p>
71	GMReis	Brazil	1	1			http://www.gmrreis.com/principal/html?ret=&	

No.	会社名	国	新薬の薬 理機転又は生体材料 等	適応症 等	手術用器 具・治療 器	生命機 能・構造 等	web	概要
72	Humacyte, Inc.	USA	1				http://www.humacyte.com/	<p>研究開発と高品質への絶え間ない取り組みによって、当社は、国内外の市場においてもっとも評価の高い医用機器製造業者の1つとみなされるようになった。</p> <p>Humacyte の主力技術は、管、シート、または粒子構造に成形することができ、多くの特定の用途に適用することができる人間の組織の骨組みの設計である。当社のプロセスには、一意の細胞源のある独自のプロセスを利用してこれらの骨組みを拡大することが含まれる。このプロセスにより、任意の患者で利用することができ、既製品が作られる。当社は主に血管の交換用の製品および取り換製品の開発に重点を置いている。</p> <p>HydroCision は、脊椎製品市場向け流体ジェットを土台とした手術用具の開発、製造、販売の大手企業である。1994年に設立した当社独自の流体ジェット技術は、優れた特性を利用した幅広い応用のできる新しい手術様式の基本である。当社は現在脊椎専門家のニーズに応えるために、多種多様な流体ジェットを基盤とする製品を開発している。</p> <p>当社は迅速、安全、効果的な治療を可能にする流体ジェットを基盤とする手術用具を開発・販売している。当社の HydroSurgery System は、</p> <ul style="list-style-type: none"> 実績のある技術を利用し、従来の方法よりも迅速に機能する・安全な手術が可能になり、治癒を促進する 低侵襲性で効果が大きい <p>毛髪ほどの細い流体ジェットを超音波速度で操作すると、医師は次のようなことが可能になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 組織の除去に要する作業と時間を最小限にする 損傷した組織を選択的に切除し、健康な組織は残す 患者を満足させる <p>当社の技術は、組織切除と除去の完全なシステムソリューションを提供して、脊椎外科医の現在および今後のニーズを満たすのに理想的なものである。FDA 承認を受けた当社の脊椎デバイスも、迅速かつ正確で選択的に硬組織・軟組織を切除して安全に取り除き、脊椎外科医が手で扱う器具と高周波機器に替わる優れたデバイスを持続的に提供する。高速度で発射しない流体ジェットは、組織を連続的に切除するので、手術時間が短縮され、外科医の疲労を軽減する。特有の組織選択性がある流体ジェットの強さは、周辺の軟骨と骨を損傷することなく組織の切除・除去が簡単に行えるように設計されている。</p> <p>HyperBranch Medical Technology は、一般外科手術、眼科手術、美容整形・再建外科手術など、一般的なおよび特別な外科手術に利用される新しい外科用シーラントの設計、開発、製造に重点を置くハイオ外科手術機器企業である。</p> <p>HyperBranch は 2003 年 3 月に設立され、ノースカロライナ州ダラムに拠点を置く非公開のハイオ外科手術機器企業である。当社は、独自のポリマーと交差結合ヒドロゲルに基づいてハイオ外科手術機器を開発するために創設された。当社が主に重点を置いているのは、手術を受ける患者の罹病率・死亡率の低下に役</p>
73	HydroCision	USA	1				http://www.hydrocision.com/hydro/home/index.shtml	
74	Hyperbranch Medical Technology, Inc.	USA	1				http://www.hyperbranch.com/	

No.	会社名	国	事業や技術の強みや特長	主要な製品	主要な技術	主要な特長	概要
							立つ外科用シーラントの市場である。
							当社のポリマー技術は、科学専門の共同創設者である Grinstaff 博士の初期の取り組みにより発展した。HyperBranch の科学者およびエンジニアは、独自のポリマー群とその交差結合ヒドロゲルを発明した。HyperBranch は現在の独自の独自のヒドロゲルを外科用シーラントに開発しているところである。HyperBranch の調節可能なヒドロゲルは、優れた組織接着性、強度、耐久性により、生体適合性の材料特性がある。さらに、HyperBranch のヒドロゲルは独自の止血作用があり、使い易く、製造コストが低い。
75	HyperMed	USA					10 年を超えて、HyperMed, Inc. は、新しい医療画像装置(OxyVu™)の開発に従事してきた。この装置は、健康な組織と病変のある組織を区別し、糖尿病性足部潰瘍および末梢動脈障害の患者の診断と治療を根本的に改善することができる。当社は、2006 年 11 月に OxyVu 製品について FDA の認可を取得した。
							既存の臨床・研究手法(足関節上腕血圧比、経皮酸素測定、空気容積断波法(pulse volume recordings)、レーザー・ドップラー血流測定など)は、解剖学的に関連する情報を一切提供せず、組織生理学的、化学的データも少ない。OxyVu は、組織およびその微小血管系の評価のために、病院または診療所の医師に即時の定量的情報を提供する。定量的な Oxygen Anatomy™ の尺度がないために、現在の足部および足関節の外科医、血管外科医、創傷治療専門家は、局所的な組織の評価を妨げられてきた。
							HyperMed の OxyVu は、より情報に基づいた決定を下すための診断の補助を医師に提供することにより、この多数の患者のケアを改善する方法を最終的に提供する。
							HyperMed は、300 人超の被験者の 3,500 超の画像を利用した研究でその技術を検証してきた。主要な民間・政府医療機関と協力して引き継ぎ臨床データベースを拡大している。
76	IctalCare A/S	Denmark					IctalCare A/S は、髄鞘患者向けの発作警報システムの開発・販売を目的として、2007 年 1 月に設立された。
							IlluminOss Medical は、浸透性を最小限に抑えた、骨折の十分な安定化と治療のための整形外科システムの開発に専念する早期治療用医療機器の非公開企業である。IBSS は、体の外側からピン、プレート、ねじで骨を固定する従来の不便で痛み大きい治療法の必要性をなくすることを意図して、光を動力とする(光で治療することができる)高分子システムを利用している。当社は現在、手、手首、鎖骨、腕などの小さな骨の骨折治療用の IBSS を開発中である。骨骨および長骨への応用も見込んでいる。2007 年設立、ロードアイランド州イーストプロビデンスを本拠に置く。
77	IlluminOss Medical	USA					Imagine Optic は、入手可能な最高品質のシヤック・ハルトマン方式の波面測定装置を企業に提供することを目指して、1996 年にフランスのオルセーで設立された。設立以来、当社は初期創設パートナーから、純粋な光学からソフトウェア、顧客サポートまでわたる分野で30人超の専門家を擁するまでに拡大してきた。
78	Imagine Optic	France					市場ニーズを予測し、それに対応することへの当社の確固とした尽力は、当社が顧客に提供してきた広範にわたる高品質の製品、サービスにより示されてきた。当社は現在、シヤック・ハルトマン方式の波面測定・